〝登記所〟の存置を決議

本別町議会

定例第二回の本別町議会は二十七日午前十時にひらきはやらないといっているが、十勝では本別と大樹二日間として、はじめに各委員会から付託事項の報告があり、小川建設委員長から勇足果五区の町道新設の陳情を採択、作間文教委員改正で二万件以上にも達するともなう児童公園を神社用地へ造成の陳情は不採決、天野特別委員長から体育館の使用許可の公正化の陳情は採択として、体育館、公民館条例の一部改正を提案それぞれ各委員会の報告どおりに決定しました。

つづいて水元町長から五月本別出張所存置の要望決議を全会一致で採択しました。（池北三町の〝登記所〟を一ヵ所に統廃合する作業は数年前からすすめられ陸別町の同意を得て足寄町に設置することが審議会で答申によって昨年法務省で決定、このほど同省経理局なる件にある、ただ本別町長が足寄町南四区の移転新築予定地を調査、明年着工の段取りとなっています）

超過負担の問題

ついで一般質問にうつり北村、森、蓑島の三議員から十九項目にわたる質問がおこなわれましたが、このなかで　北村議員　本別町における超過負担の状況について基礎的な資料としてその額を知りたい、足寄町では昨年の超過負担は一億三千数百万円ときいている

水元町長　どこまでが超過負担であるかが問題もあるが、基準面積、基準単価で公営住宅の一種については基準単価は平米あたり五万五千七円だが実際に設計の審査をうけるので、やればやれるが将来のことを考えれば六万四千円かかる、したがって昨年の一種の十戸については四百九十六万円、二種については三百十四万円の超過負担となる、学校教育住宅も基準面積はいろいろ支払オーバーがあり、これらの超過負担というか昨年は一千三百八十七万四千円で、先に申しあげたのと合計すれば三千百八十四万二千円という数字になる、このほかに一般事務、学校関係その他実際に積算すれば余計にかかっているが、限界をどこにおくかが難しいなどの論議がありました

際にやったのは二二四平米で建設費は七百八十三万四千円で七十六万九千円が超過負担となる、その他農業委員会の経費一千五百万円に対して補助対象は九百五十万円でありスクールバスも超過負担で、保育所も一部改正案を厚生委員会に付託し、一般会計予算の実際にかかるのは六万円で八千円の超過、養護老人ホームについては三千二百七十九万千円を要するのに三千二百万五千円で二百三十三万八千円の負担で、所要額としても実際には高い支出オーバーがあり、これらの超過負担というか昨年は一千三百八十七万四千円で、先に申しあげたのと合計すれば三千百八十四万二千円という数字になる、このほかに一般事務、学校関係その他実際に積算すれば余計にかかっているが、限界をどこにおくかが難しいなどの論議がありました

市街駐車禁止の解除を

陸別町議会

定例第二回陸別町議会二日目の十七日は一般質問に入り

△新藤議員（環境整備、家畜衛生について）

△高橋敏議員（過疎振興対策、失業保険法、林道改良について）

△北村議員（農業振興方策旧病院施設の利用）

△西岡議員（農業構造改善事業　飼料対策について）

△池尻議員（医療費、福祉問題、労働者研修、

△西村議員（学校給食、国道、道々の改良舗装、農業問題について）

△藤沢議員（町有林の管理道路の防塵、農業構造改善事業について）

△渡辺議員（医師対策、上足寄道々、陸別川の護岸

△松台議員（食肉センター町づくりの方向について）

△矢舗議員（町政の未処理案件、みどりの園、選挙公約について）

などの論議があって、杉田町長から本年度の行政執行方針として

一、暖かい心のかよい合う福祉

二、住みよい環境づくり

三、産業の振興

を重点とした施策の説明がありました。

最終日の十八日は、はじめに陸別市街地駐車禁止解除に対する陳情をとりあげました。

これは鹿野竹男、横山勝坂東守、山谷二郎、吉田英一、竹内千代蔵、野尻隆士伊藤勇、遊佐武、笠折昭氏ら一千三百八十名の賛成署名をそえて提出したもので、事故防止のため市街を横断する国道と道々を駐車禁止区域としたが、その後二千人も減少の過疎となり駐車禁止区域で営業している商店の締手は大きく軒並み売上げ減で、消費者もチョッとの買物のために遠くへ車をおいてなければならず不便であり、この禁止規制のため裏通りに車が集中駐車して返って危険な状況となっており、市街入り口四ヵ所に交通事故防止のアーチや標示板を設置してドライバーの注意を喚起する措置をとるとともに、速度制限四〇キロを三〇キロにしてもよいから駐車禁止を解除するようにしてもらいたいというもので、陳情の内、鹿野議員が退場して松台副議長が議長席について

矢舗総務委員長　これは議会や町長の権限で左右できないし、民意を反映させるために銭路公安委員会で意のあるところを検討して応えてもらうように処理しこれを採択して関係機関に送付したい

新藤議員　町の全員がよろこぶのかどうか、例をあげれば駐車禁止が解除になれば全体の消費者が大きいところへ集中して末端の商店がものが売れなくなるのではないか

矢舗議員　議会としては一千三百八十名の町民の十万円の計上が問題となって会期を一日延長となりました。

このなかで常盤の沢林道開設調査委託料七十万円の計上が問題となって実施測量のために支障木が伐開されているのは議会無視だとして問題になったもした。

これは昨年九月の議会に提案したさい常盤の沢より十九日は休会して三十日午前十時に再開して三億七千三百六十五万八千円の一般会計予算補正の審議に入り、最近に再提案したことと、最近になって支庁の指導によって常盤の沢の現地で土地開発公社の決算、予算の決算補正を先議し、会計の予算補正を承認、消防組合事業計画を承認、消防組合議員に鷲足議員、浄化センター組合議員に横田議員をそれぞれ決定、基幹集落センター新築工事の請負は、上利別は秋林建設と四千百万円で、ヲウンは木村建設と四千百万円で、工期は十一月十日までとしてそれぞれ契約を議決したあと、町長の帰庁によって一般会計の林道問題を追及したのに対して小林町長から「昨年九月に指摘があって議会の意志を体して道林務部、林野庁へそれぞれ陳情していたところ採択となったので、これを動かすことはこんご頂きたい、支庁の好意によって応援して頂いたがくわしくは知らない、常盤の沢は市街近くの町有林で本別の例のように不測の事態がおきて豊富な町有林が灰尽に帰してはと山火対策としても考え、支庁としては月の本査定にもっていくための実施設計で専決行為となった、議会の意志に対して配慮を怠たり手落ちをお許し頂きたい、事前着手の点おわび申しあげる」との弁明、陳謝があって全議案を終了して、総務委員会は明年二月二十八日まで所管事務調査、文教委員長も本年中に十日間、建設委員会は町村道、除雪などの調査で本州視察をそれぞれ決定して午後七時四十分に閉会

林道問題で町長が陳謝

足寄町議会

（分一面から）

定例第二回足寄町議会は二十九日は休会して三十日午前十時に再開して三億七千三百六十五万八千円の一般会計予算補正の審議に入り、最近に再提案したことと、最近になって支庁の指導によって常盤の沢の現地で土地開発公社の決算、予算の決算補正を先議し、会計の予算補正を承認、消防組合議員に鷲足議員、浄化センター組合議員に横田議員をそれぞれ決定、基幹集落センター新築工事の請負は、上利別は秋林建設と四千百万円で、ヲウンは木村建設と四千百万円で、工期は十一月十日までとしてそれぞれ契約を議決したあと、町長の帰庁によって一般会計の林道問題を追及したのに対して小林町長から「昨年九月に指摘があって議会の意志を体して道林務部、林野庁へそれぞれ陳情していたところ採択となったので、これを動かすことはこんご頂きたい、支庁の好意によって応援して頂いたがくわしくは知らない、常盤の沢は市街近くの町有林で本別の例のように不測の事態がおきて豊富な町有林が灰尽に帰してはと山火対策としても考え、支庁としては月の本査定にもっていくための実施設計で専決行為となった、議会の意志に対して配慮を怠たり手落ちをお許し頂きたい、事前着手の点おわび申しあげる」との弁明、陳謝があって全議案を終了して、総務委員会は明年二月二十八日まで所管事務調査、文教委員長も本年中に十日間、建設委員会は町村道、除雪などの調査で本州視察をそれぞれ決定して午後七時四十分に閉会

一般会計の補正

つづいて議員協議会につづいて正副議長の二年交替など協議してから議案に入り、水道事業給水条例の一部改正案を厚生委員会に付託し、一般会計予算の実際に補正はつぎのとおり。

▲愛の資増設（者集町）　一一三万円

▲職員住宅改修一五〇万円

▲職員住宅用地四六三万円

▲訪犯灯新設　二七七万円

▲陸別保育所排水八〇万円

▲陸別墓地造成　七三万円

▲廃汚処理場　一〇〇万円

母子会　三〇万円

▲勤労者融資増　三〇万円

▲斎庭センター負担金　一、三六〇万円

▲五二林班草地造成　三、八七八万円

▲基幹集落センター建設　七、四二一万円

▲カネラン峠あずまや建設　四〇〇万円

▲墓参道改修　六〇万円

▲薫別線道路改良八〇万円

▲小利別排水工事八五万円

▲南四線橋架換一〇五万円

▲陸別ノ薫別線道路改良　一、五二六万円

▲宮下通り交通安全施設　五七〇万円

▲宮下通り排水設備　一九〇万円

▲瀬産地区団体営農道整備　一、九一七万円

▲共和地区団体営農溝整備　一、〇七六万円

▲市街二丁目通り舗装改良　三、三〇〇万円

▲下陸別橋架換工事　一、三五一万円

▲道営福祉住宅付帯工事　一六三万円

▲陸小電灯取付　六三万円

▲上斗満校むろ　四五万円

▲スポーセンター増築工事　一四三万円

▲新町保育所用地購入　一三七七万円

▲補助金

民生委員協　八五万円

社会福祉協　二五万円

防犯協会　二〇万円

一五万円

身障者分会　三万円

母子会　三万円

保護司会分区　七万円

北勝光生会　五〇万円

老人クラブ　六〇万円

衛生協会　二七万円

地区労　一六万円

酪農若妻会　三万円

酪農振興会　八万円

乳牛検定組合　一〇万円

木材協会支部　一〇万円

商工会　三、八〇〇万円

教職員道外研修　三〇万円

校長会　一一万円

教頭会　一一万円

郷土芸能育成　三〇万円

PTA活動　五万円

文化事業推進　一一万円

婦人活動推進　二三万円

青年活動推進　九万円

体育事業推進　一五万円

納税組合連合会　二二万円

たばこ販売組合　三万円

足寄に初めての釣具専門店

釣道具　釣餌　釣着

いつさい取り揃えております

山井釣具店

足寄町大通り　T 3275

庭石は道東随一の当会社へご用命下さい　造園　土木　造林　造材　請負

有限会社　大浦造園　庭石販売店　足寄町芽登　足寄有放　T 二四六六

大自然のなかの人工美

ーいで湯のふるさとー

観光と保養の　芽登温泉　足寄町芽登　T 二八五五

霊きゅう車　葬儀仏具一式　花輪　生花

㊐自動車　新津はなや　足寄町西三区　T 二六二六

カメラ　八ミリ　写真材料

上野カメラ堂　上野復興　足寄駅通り　T 二五一二

畳表替　中古畳　フスマ張替

二段ベッド　敷物一式　マットレス

小林畳店　小林幸三郎　足寄町大通り山口整骨院前　T 二四二八

技術と納期を誇る！

家具　建具　製造販売

住宅内装に新建材を！

家具と建材

信用は最大のサービス

佐藤家具建材店　足寄駅前　電話二二二一番

お墓を新造、改造する方などお気軽にご相談下さい（無料）

ただし毎日18時から20時まで（日曜は随時）

吉相墓研究会　主幹　高本修司　足寄町中央五区　高本とうふ店　T 二五〇五

マッカラー　スチール　共立　チェンソー代理店

刈払機各種　電動工具　造林用具

打刃物類　（機械迅速修理）

有限会社　鈴木鋸刃物店　足寄町大通り　T 二三〇七